

個人投資家向け会社説明会資料

平成23年12月



株式会社シーエスアイ

Mothers 4320

1.会社概要・事業内容	(3～ 8頁)
2.電子カルテとは	(9～12頁)
3.当社の強み	(13～29頁)
4.トピックス	(30～41頁)
5.平成23年9月期 業績	(42～45頁)
平成24年9月期 通期見通し	
6.財務情報・株式情報	(46～50頁)

会社概要・事業内容

会社概要(平成23年12月1日現在)

■商号	株式会社シーエスアイ
■設立	平成8年3月25日
■資本金	11億3,659万円
■所在地	本社 (札幌市白石区) 東京支店 (東京都中央区) 大阪支店 (大阪市中央区) 九州支店 (福岡市博多区)
■代表者	代表取締役社長 杉本 恵昭
■主な株主	日本電気(株)、日本事務器(株)、日本生命(相)、オリックス(株) (株)北洋銀行、(株)北海道銀行
■従業員数	134名
■事業内容	医療システム開発事業 ・病院向けシステム(電子カルテシステム、オーダーリングシステム) ・地域医療連携システム 受託システム開発事業 ・医療情報システム等の受託開発
■ホームページ	http://www.csiinc.co.jp <input type="text" value="シーエスアイ"/> <input type="button" value="検索"/>

平成 8年 3月	会社設立
平成11年 9月	病院向け電子カルテシステム「HS-MI・RA・Is」製品版完成
平成12年10月	札幌商工会議所から2000年度の「北の起業家表彰」優秀賞受賞
平成13年10月	東京証券取引所マザーズに上場
平成18年 7月	一般病院向け電子カルテシステム「MI・RA・Is/EX」製品版完成
平成19年10月	平成19年度情報化推進貢献企業等表彰において、経済産業大臣表彰を受賞
平成22年12月	電子カルテシステム「MI・RA・Is/PX」製品版完成
平成23年 7月	札幌証券取引所本則市場に重複上場

【パッケージビジネス】

※MI・RA・Is/PX:2010年12月22日販売開始

MI・RA・Is/PX

一般病院向け電子カルテシステム

MI・RA・Is/PX Type X

混在型病院向け電子カルテシステム

MI・RA・Is/PX Type M

精神科単科病院向け電子カルテシステム

MI・RA・Is/PX Type C

小規模医療機関向け電子カルテシステム

【ソリューションビジネス】

ID-Link

地域医療連携システム

Health Clover

健康・医療ソリューション

【システムインテグレーション・開発】

SI

HIS(電子カルテ)、医療関連システムのシステムインテグレーション

受託事業

メーカー及びユーザー様からのシステム開発

Artima

薬品物品在庫管理システム

直接販売のほか、提携先との連携による販売体制を構築

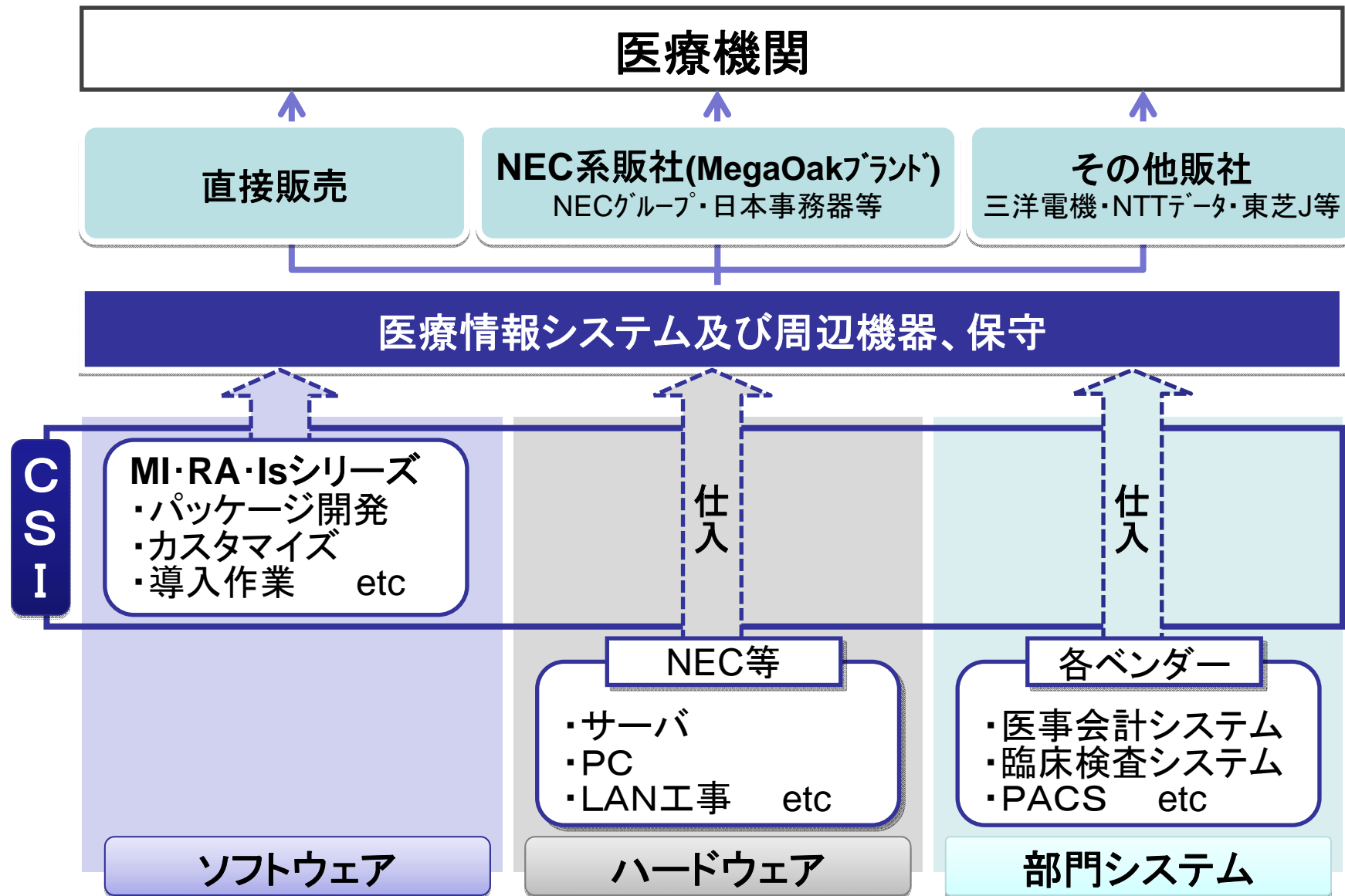
【当社の体制】

本 社：札幌
販売拠点：北海道支店
東京支店
大阪支店
九州支店
開発拠点：札幌



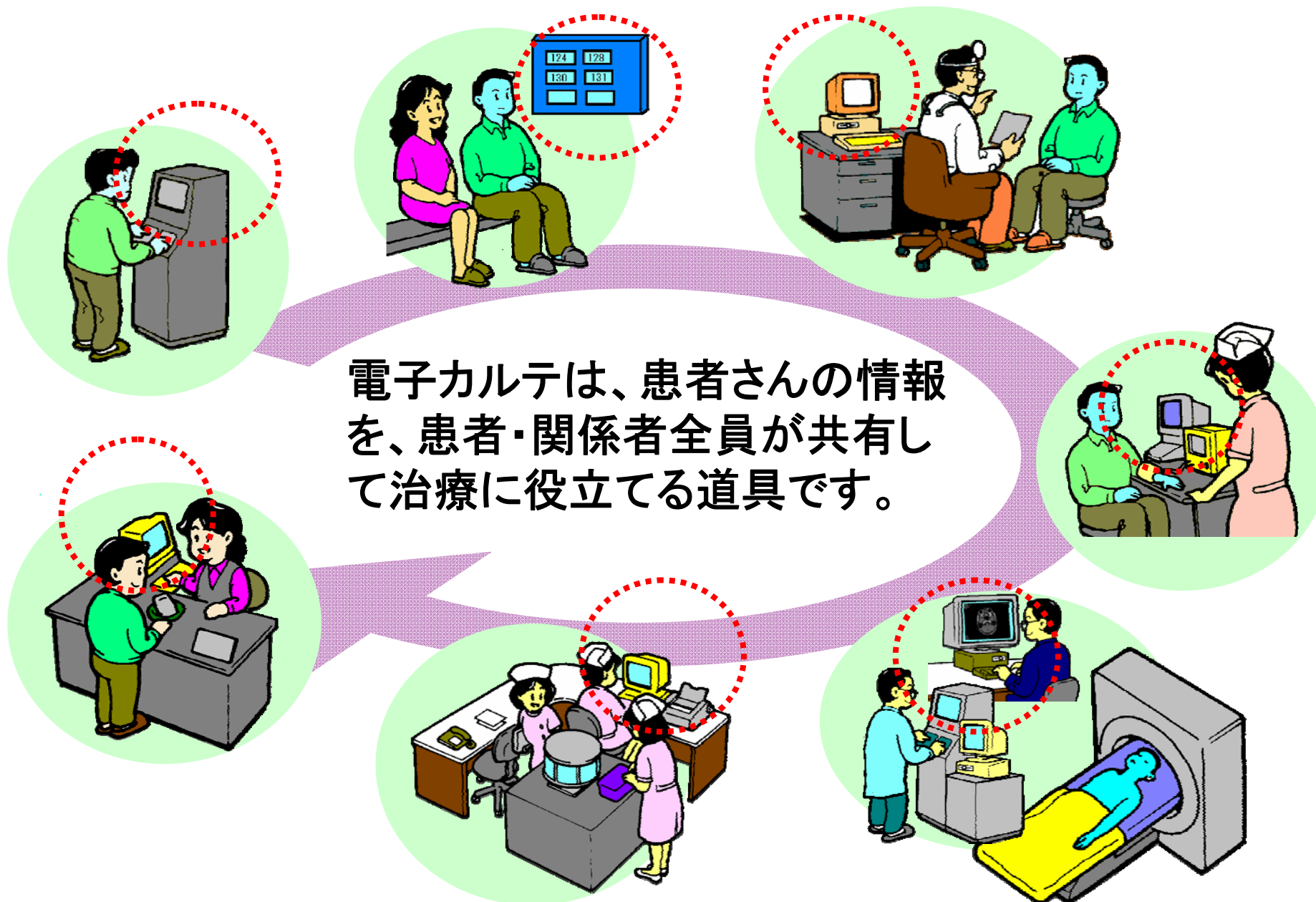
【提携先】

- ・日本電気(株)
- ・三洋電機(株)
- ・(株)NTTデータ
- ・日本事務器(株)
- ・東芝情報システム(株)
- その他



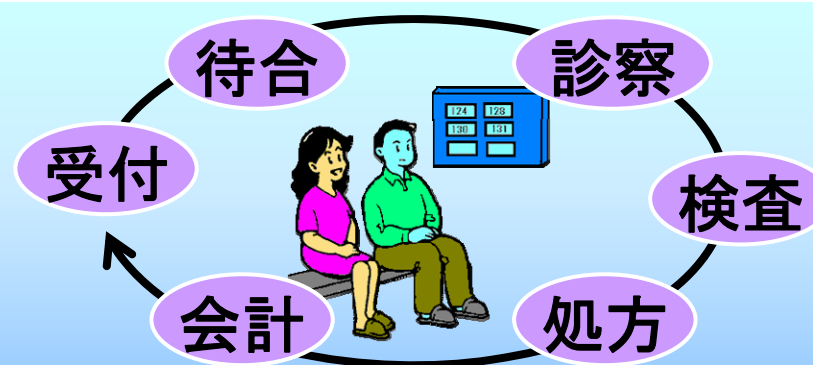
電子カルテとは

電子カルテとは

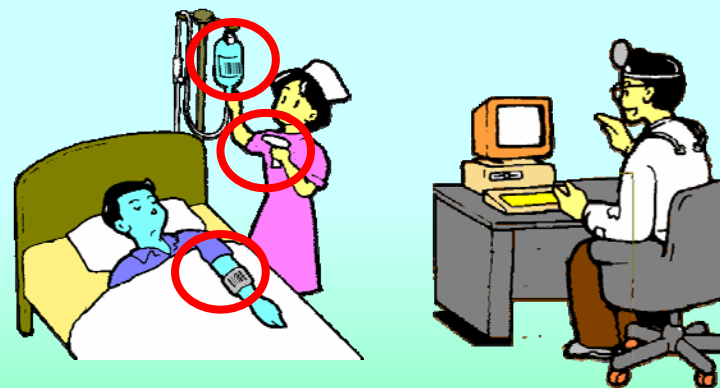


病院での電子カルテの効果

診療がスムーズに進行するようになる



間違いが起こりにくい



病気の説明がしやすい、
理解しやすい



当社電子カルテシステムの画面構成

The screenshot displays the EMR system interface for a patient named 電子 太郎 (Eiko Taro). The interface is divided into several main sections:

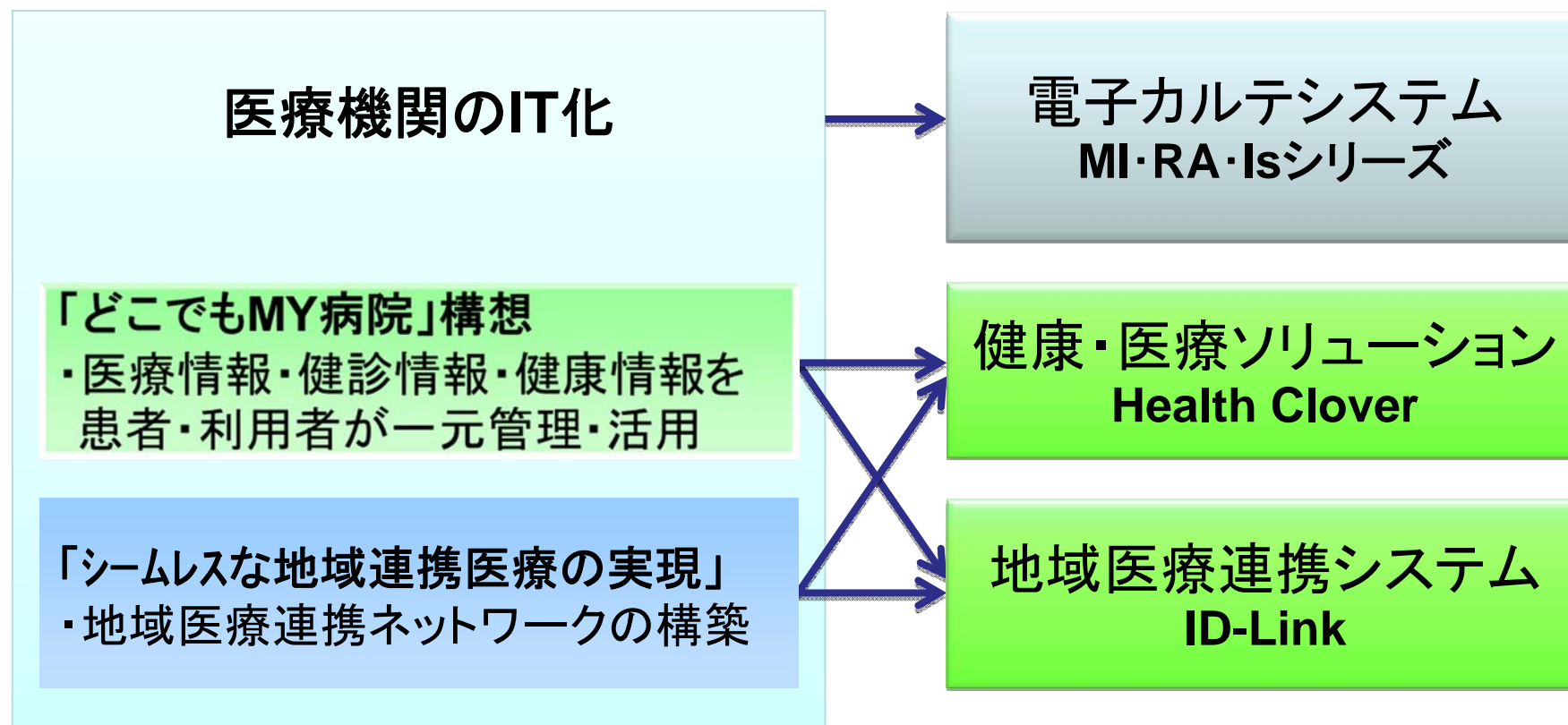
- 問診所見欄 (Interview/Findings Section):** Located on the left side, it contains a list of symptoms such as 突発的嘔吐 (Sudden vomiting), 食欲不振 (Loss of appetite), and 時々吐血 (Occasional hematemesis). It also includes a section for 所見 (Findings) with a diagram of the stomach and text describing the condition: 潰瘍周辺の浮腫(むくみ)が強い。血液の付着がみられる。 (Strong edema (swelling) around the ulcer. Blood clots are visible.)
- 電子カルテ (Electronic Medical Record):** The central area displays a detailed medical history and treatment plan. It includes sections for 治療計画 (Treatment Plan), 検査結果 (Test Results), and 処方 (Prescription). The prescription lists various medications like アダラートCR錠 (Adalate CR tablets), アルサルミン細粒 (Aluminum hydroxide granules), and ロキソニン錠 (Loxoprofen tablets).
- オーダー欄 (オーダーリング) (Ordering Section):** Located on the right side, it shows a list of medical orders and procedures, including 胃・十二指腸内視鏡 (Gastroscopy), CT胸部 (CT Chest), and 尿検査 (Urinalysis). It also includes a section for 処方 (Prescription) and 検査 (Examination).

Callouts in the image highlight these three main sections: a blue callout for the 問診所見欄, a red callout for the 電子カルテ, and an orange callout for the オーダー欄 (オーダーリング).

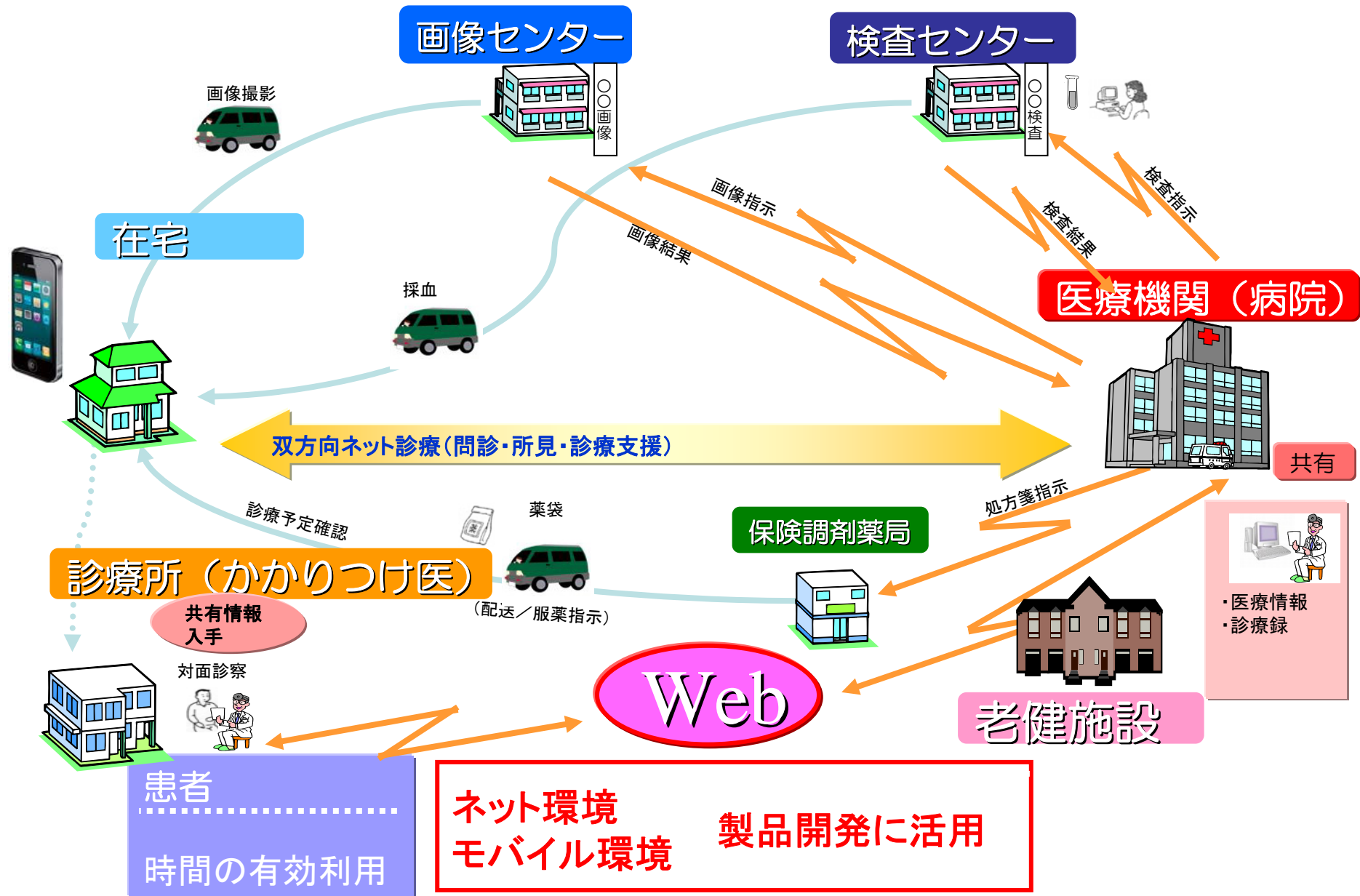
当社の強み

■ 当社の強み

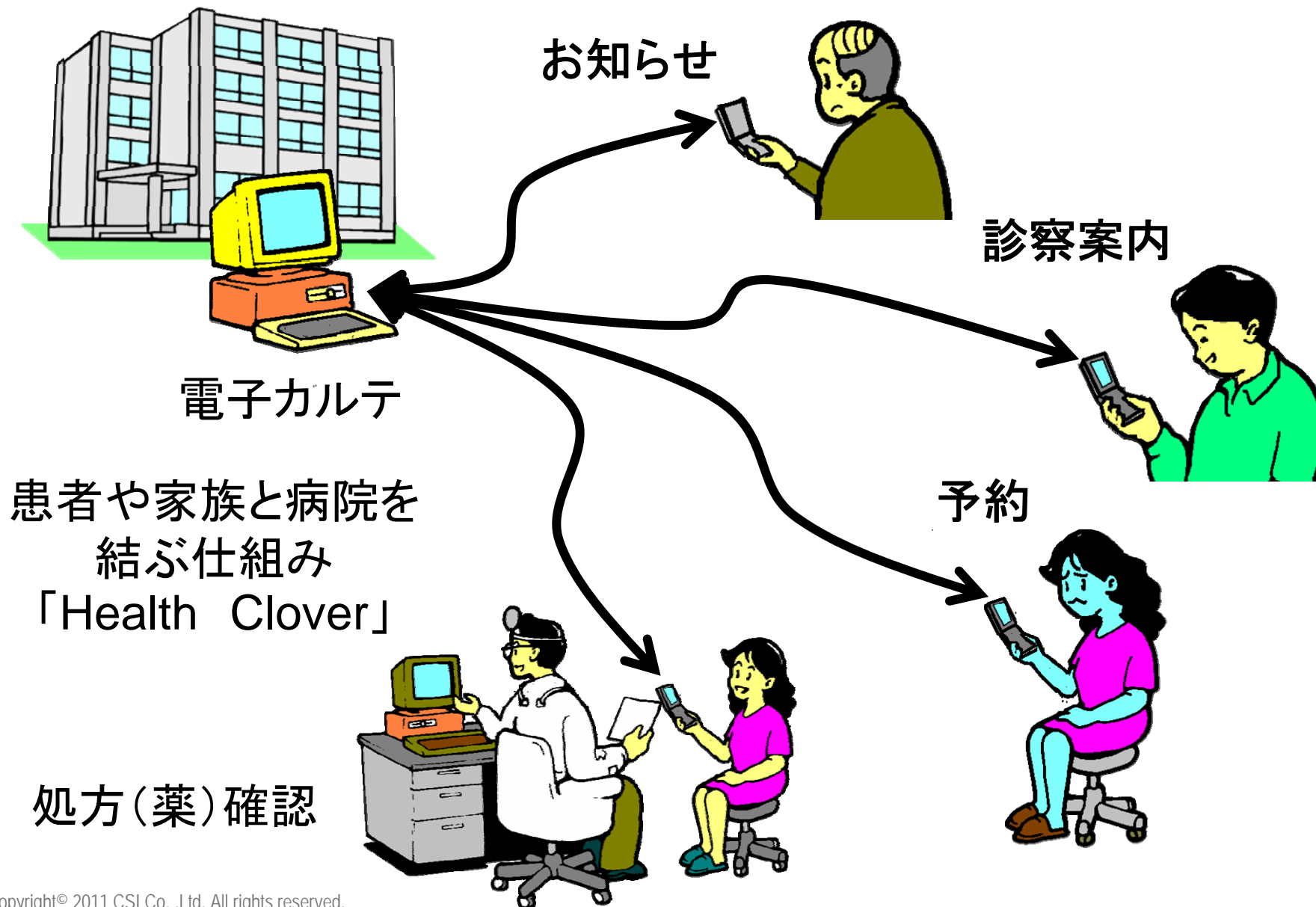
- ・「どこでもMY病院」構想、「シームレスな地域連携医療の実現」等政府施策を視野に入れた機能充実



「Health Clover」と「ID-Link」事業



患者・家族と医療機関での電子カルテ活用例



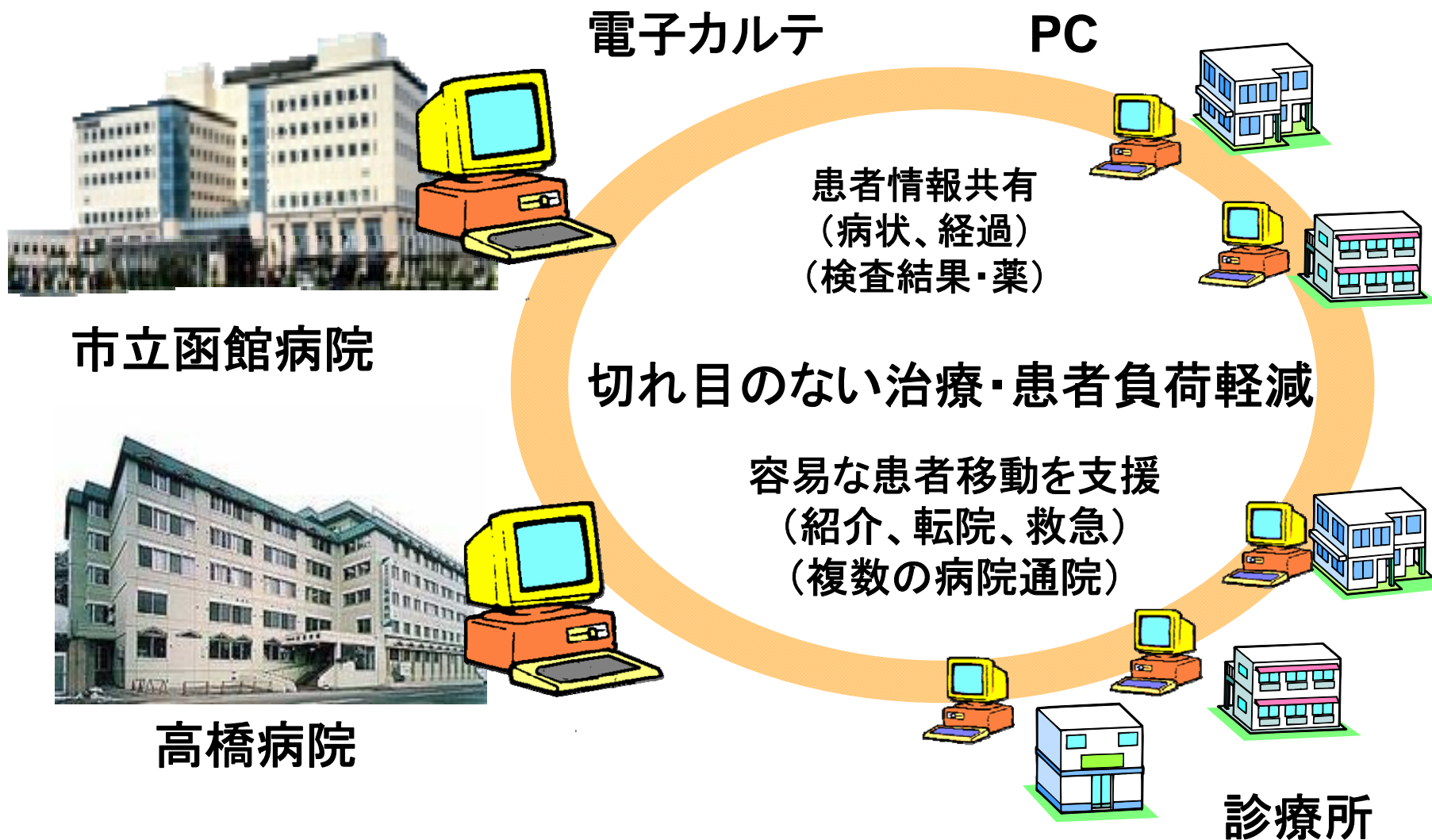
■〇〇病院(千葉県)

- 平成24年3月稼働予定
- 当社電子カルテシステム「MI・RA・Is」との連携あり

■△△病院(広島県)

- 平成24年3月稼働予定
- 「Health Clover」を利用した画像検査予約を導入予定
(地域医療再生基金対象)

電子カルテの連携 (ID-Link) 事例



患者

違う医療機関で過去の状況の説明を求められた場合、説明が難しいが、相手方の電子カルテを参照頂く事で説明が不要になり情報が正確に伝えられる

医療機関A

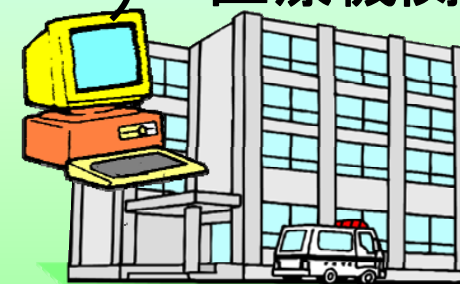


医療機関

医療機関が患者情報を共有出来るため

- ・医師が相手方の電子カルテを参照する事で病状、経過が把握しやすくなる
- ・過去の検査結果や投薬実績の確認、患者の体温変化、容態変化等が継続的に把握出来、処置がしやすくなる。

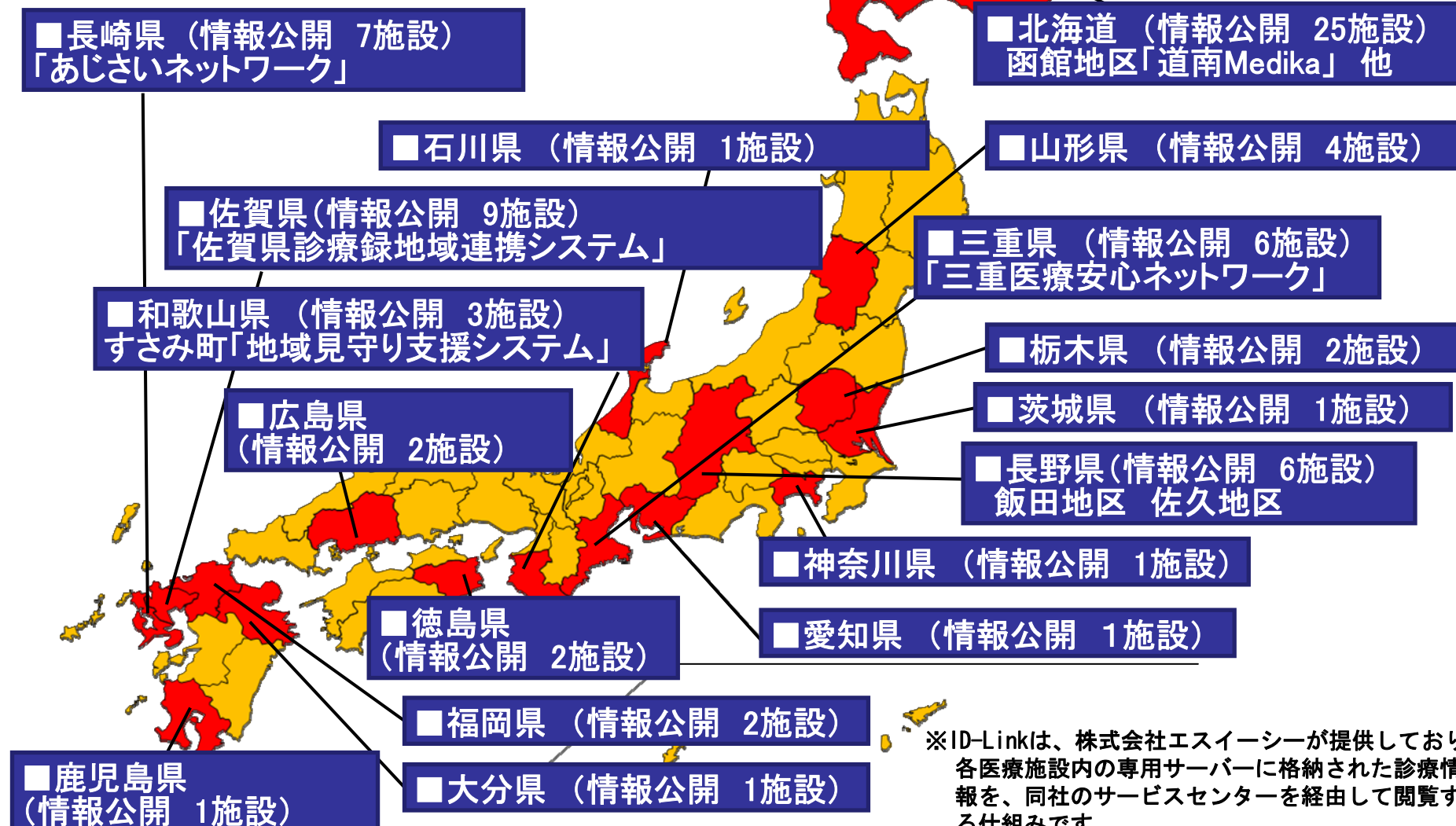
医療機関B



ID-Link導入実績(平成23年9月末現在)

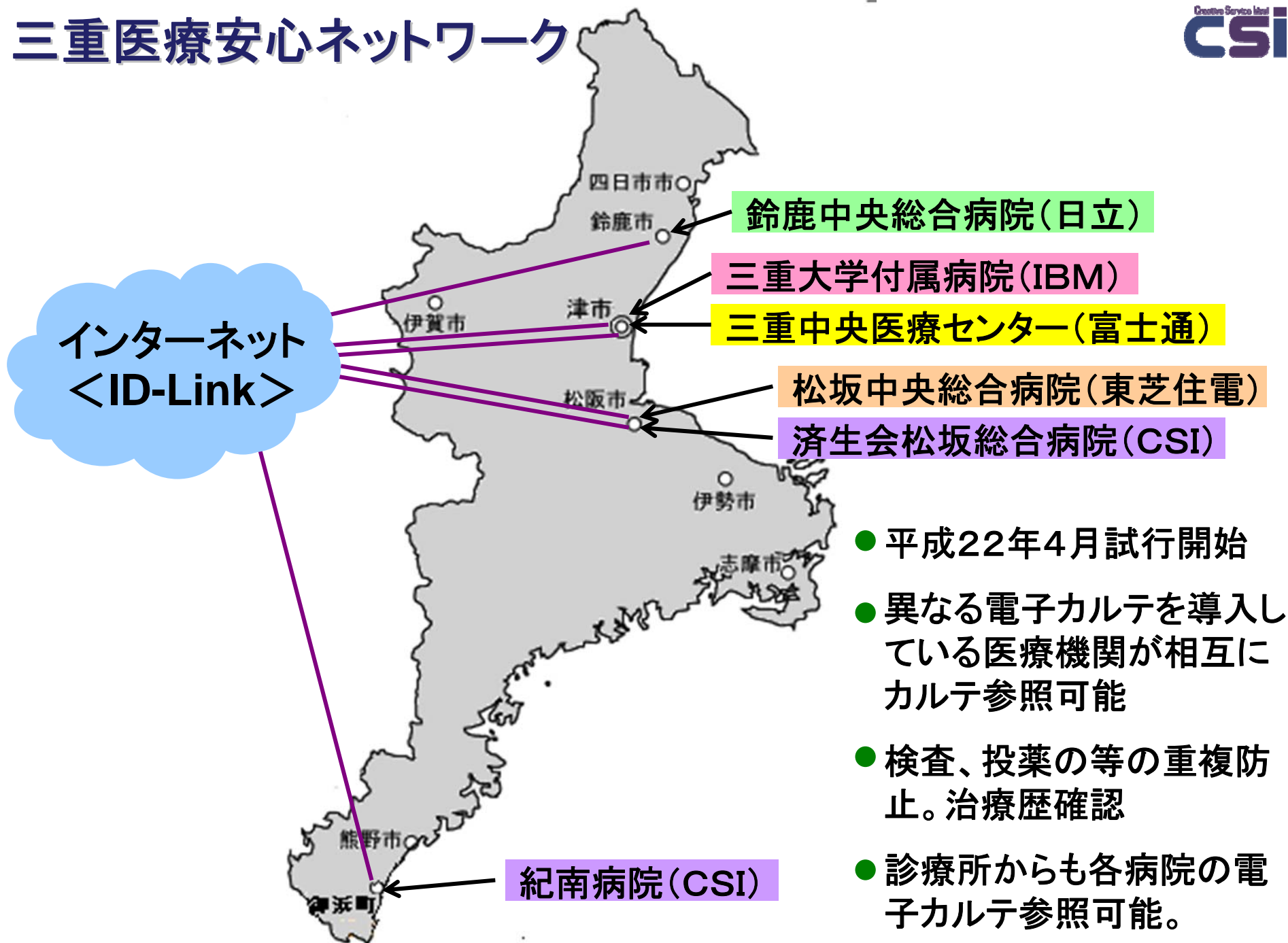
16都道府県698施設で利用
(内訳)情報公開施設: 74
情報閲覧施設: 624

※導入内定箇所除く



※ID-Linkは、株式会社エスイーシーが提供しており、各医療施設内の専用サーバーに格納された診療情報を、同社のサービスセンターを経由して閲覧する仕組みです。

三重医療安心ネットワーク



医療情報システム(電子カルテ)を利用すると

患者が安全な診療を安心して受けられます。
(患者情報の一元管理、コンピュータによる確認システム)

医療機関が変わっても患者は切れ目無くフォローされます。
(医療機関間での電子カルテ共有、相互参照機能)

患者、家族は自分の状況を知ることが出来ます。
(携帯電話からの電子カルテ参照、医療機関からの情報発信)

**皆さんの病気治療のお手伝いをし、
日本の医療に大きな貢献をする仕組みです。
今後の日本に益々必要となる仕組みです。**

北海道の主な導入病院

- 中村記念病院（札幌市）
- 萬田記念病院（札幌市）
- 札幌南三条病院（札幌市）
- 札幌循環器病院（札幌市）
- 札幌南整形外科病院（札幌市）
- 平松記念病院（札幌市）
- 土田病院（札幌市）
- 北海道循環器病院（札幌市）
- 札幌共立五輪橋病院（札幌市）
- 札幌秀友会病院（札幌市）
- 札幌麻布脳神経外科病院（札幌市）
- 札幌共立医院（札幌市）
- 北海道立子ども総合医療・療育センター（札幌市）
- 北海道消化器科病院（札幌市）
- 札幌道都病院（札幌市）
- 札幌白石脳神経外科病院（札幌市）
- 北新病院（札幌市）

北海道の主な導入病院

- 柏葉脳神経外科病院（札幌市）
- 札幌緑愛病院（札幌市）
- 札幌整形循環器病院（札幌市）
- 札幌里塚病院（札幌市）
- 大谷地病院（札幌市）
- 新札幌恵愛会病院（札幌市）
- 札幌トロイカ病院（札幌市）
- 小樽掖済会病院（小樽市）
- 豊岡中央病院（旭川市）
- 高橋病院（函館市）
- 函館脳神経外科病院（函館市）
- 函館協会病院（函館市）
- 函館渡辺病院（函館市）
- 函館稜北病院（函館市）
- 北斗病院（帯広市）
- 公立芽室病院（河西郡芽室町）
- 池田町立病院（中川郡池田町）

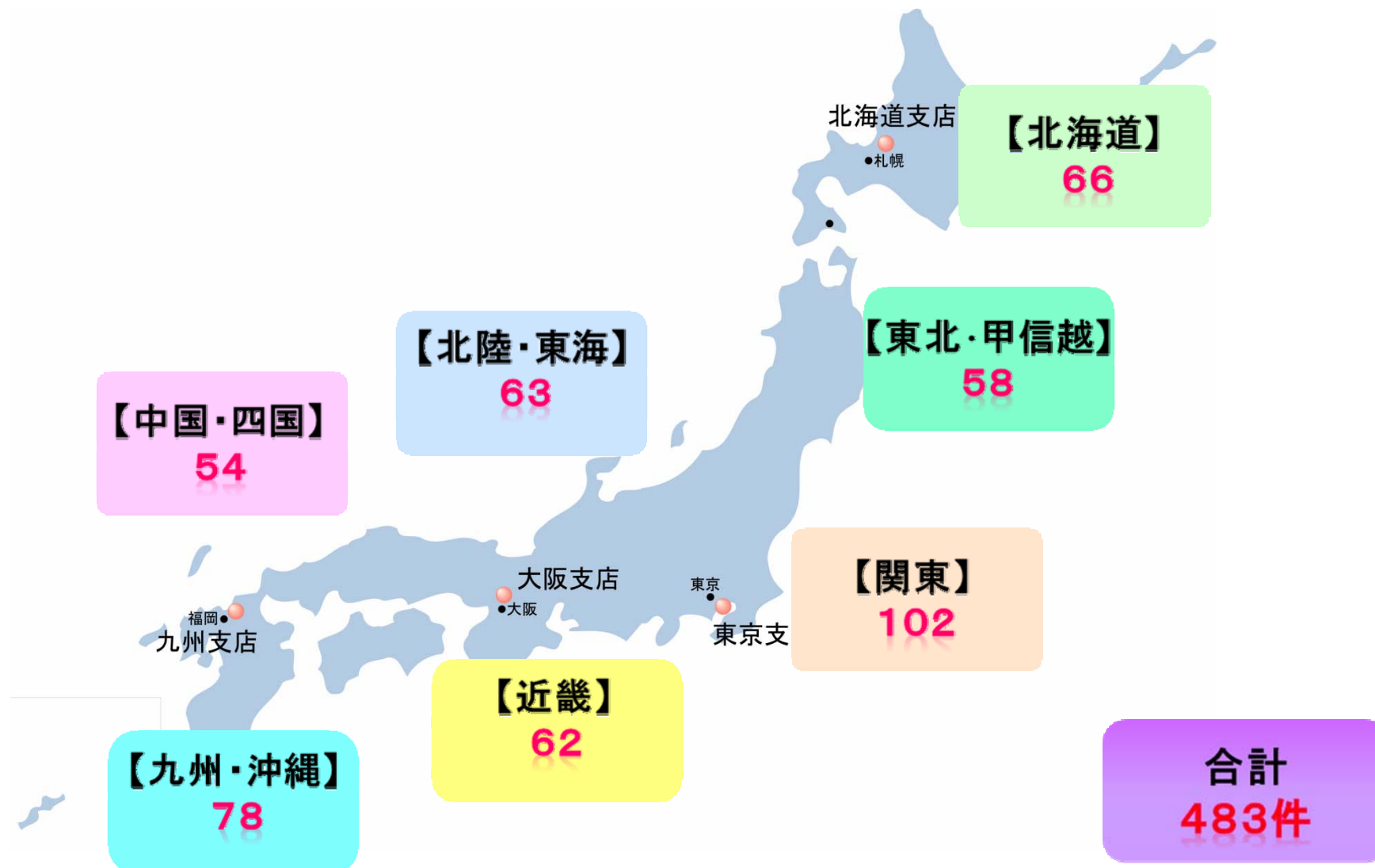
電子カルテ・オーダーリング病院規模別導入状況(H23年)

病院規模	全病院数	電子カルテ導入病院		オーダーリング導入病院	
		導入数	導入率	導入数	導入率
400床以上	827	405	49.0%	599	72.4%
300～399床	729	210	28.8%	377	51.7%
200～299床	1,124	196	17.4%	374	33.3%
100～199床	2,758	302	10.9%	612	22.2%
20～99床	3,232	168	5.2%	272	8.4%
合計	8,670	1,375 (1,281+94※)	15.9%	2,405 (2,234+171※)	27.7%

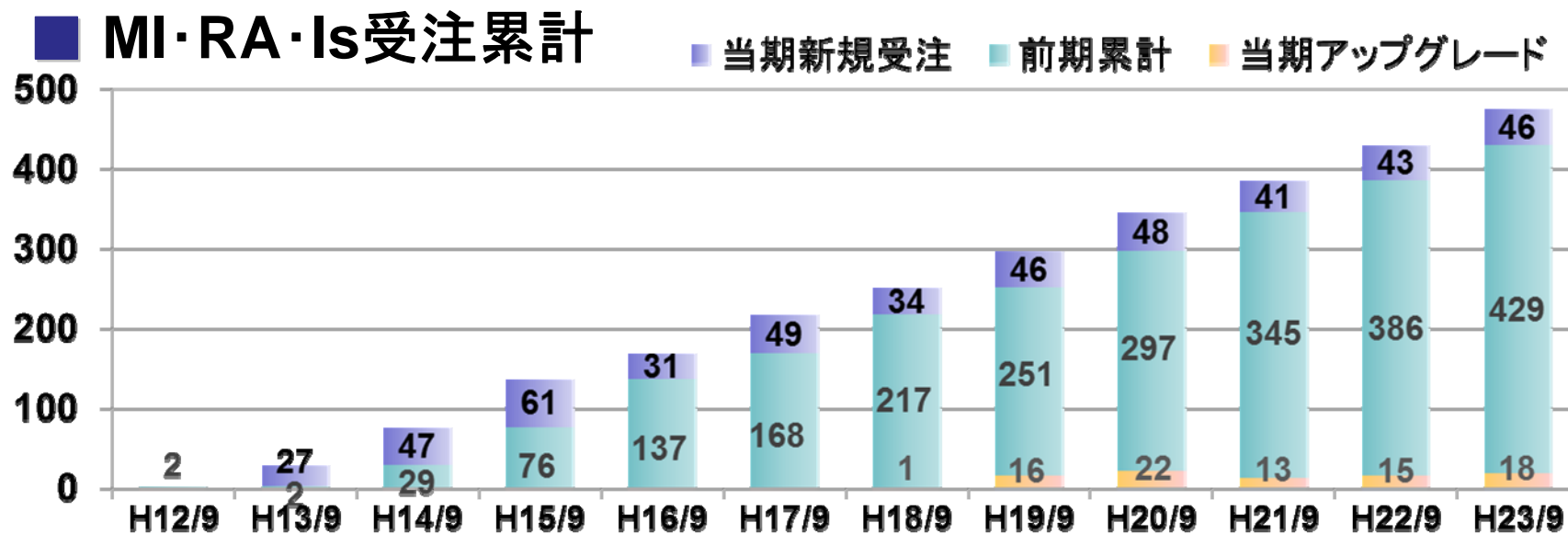
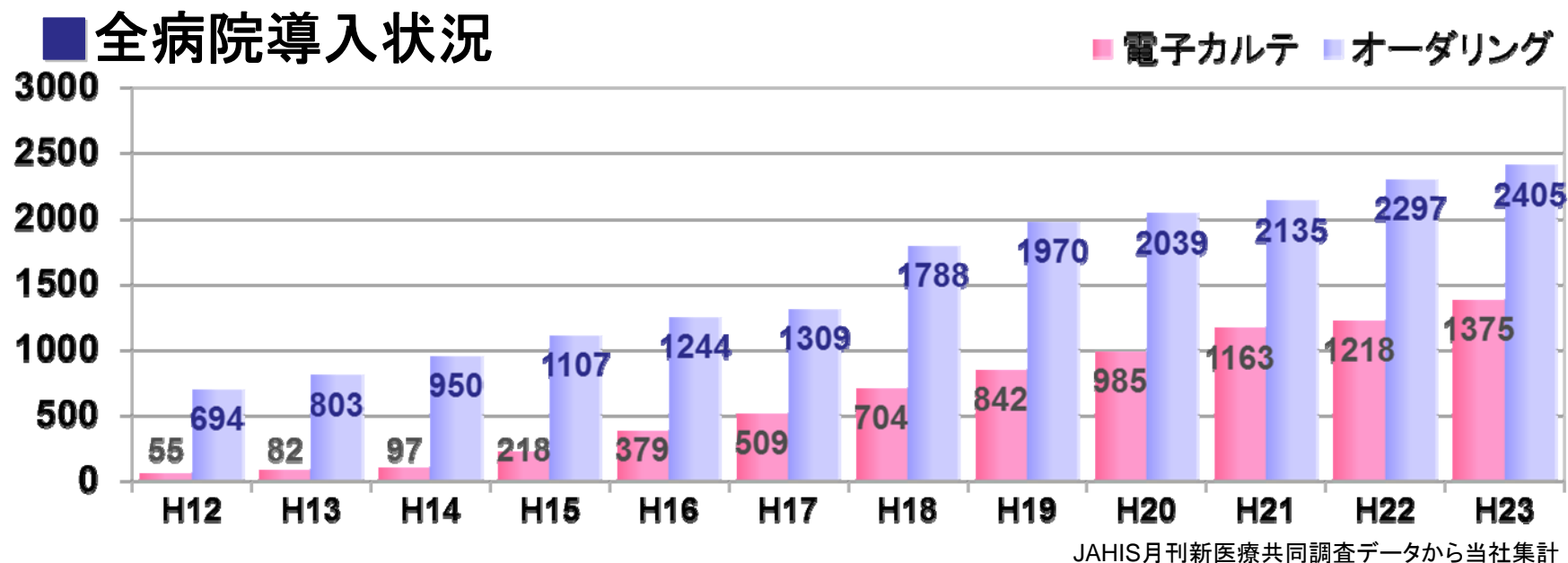
※病院名非公開数

JAHIS月刊新医療共同調査データから当社集計

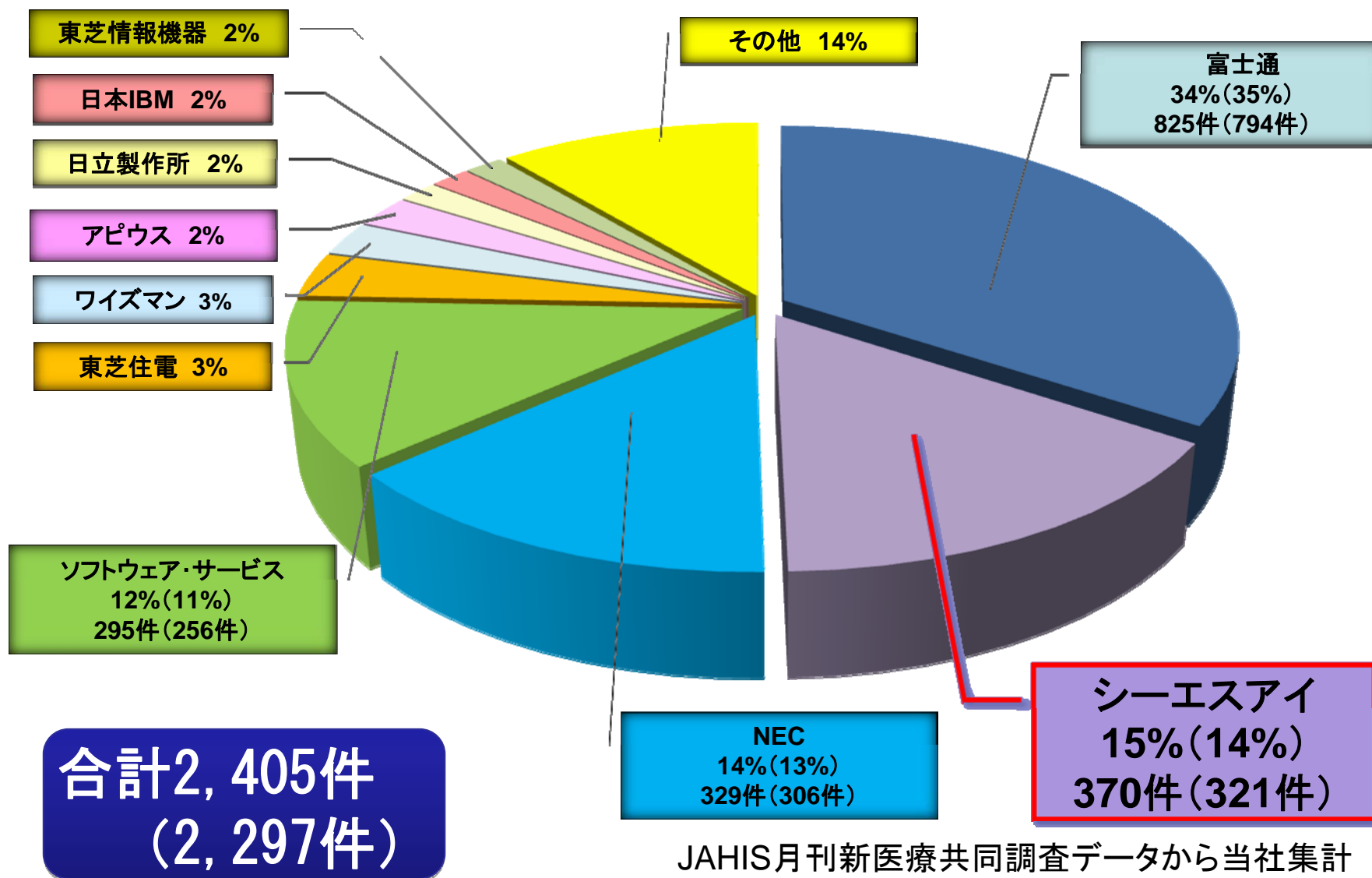
MI・RA・Isシリーズ受注実績(平成23年10月31日現在)



導入状況・受注実績推移



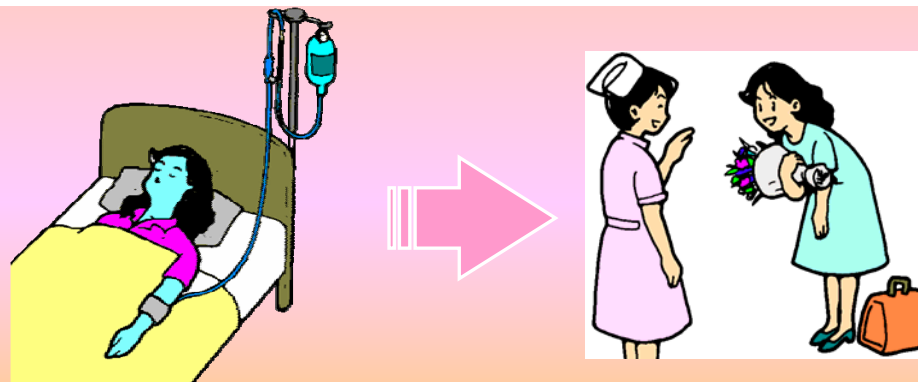
メーカー別シェア【HIS(オーダリング・電子カルテ)シェア】



JAHIS月刊新医療共同調査データから当社集計
()は前年のシェア・件数

当社の特長

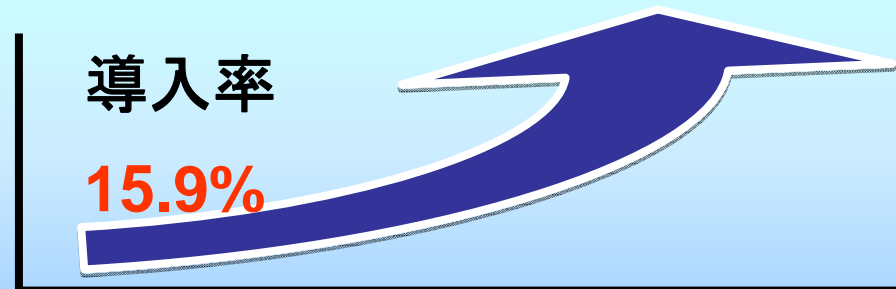
国民にとって最も重要な医療分野において、その基盤となる情報システムを提供することで社会に貢献しています。



小さい会社ながら富士通、NEC、日立、東芝等の各社と競争できる企業力を有しています



今後も継続的な成長が期待できる医療情報システム市場で事業を展開しています。



トピックス

「MI・RA・Is/PX」販売開始

診療情報の共有をベースにシームレスな健康医療連携を推進

統合・連続性



「MI・RA・Is/PX」のポイント

■最新鋭のエンジンを搭載 →

拡張・発展性

マイクロソフト



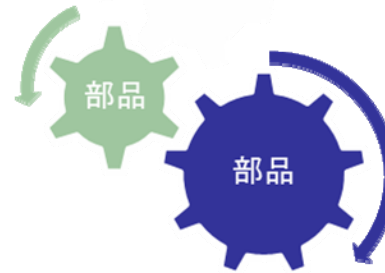
.NET

サーバー



64bit

コンポーネント化



部品構造

ユーザーフォーラム



機能向上

「MI·RA·Is/PX」のポイント

■ マルチ(ツイン)モニタによる効率的な診療支援



- 検査結果画面、統合セット、カルテ時系列画面等々の各機能画面を2面に表示させ使用することができます。
- 画像ビューアや温度板の表示もできます。

「MI·RA·Is/PX」のポイント

■ 操作者毎に画面生成 → MYオペレーション

● カラーコンディショニング
操作者別に画面の色を変更できます。



The screenshots show a software interface with a table of patient data. The columns include: 患者番号 (Patient No.), 患者氏名 (Patient Name), 種別 (Type), 性別 (Sex), 年齢 (Age), 予約 (Reservation), 診療科 (Department), 診療日 (Date of Treatment), 診療時間 (Time of Treatment), 予約料 (Reservation Fee), 診療料 (Treatment Fee), and 電子入票 (Electronic Invoice). The interface also includes a sidebar with various menu options and a main content area with patient details.

「MI・RA・Is/PX」のポイント

個人個人のお好みのフォントサイズでカルテをご利用いただけます。

The screenshot displays the MI・RA・Is/PX medical software interface. A red box highlights the font settings menu in the top right corner, which includes options for font type (ゴシック) and font size (12). A callout box with a pointer indicates that font changes and font size adjustments can be made from this area.

The main interface shows a patient record for 北野 翔吾 (Kitano Shogo) on 2010/12/1. The record includes a list of symptoms, medical history, and treatment plans. A blue box labeled "外来未収金あり" (Outpatient Unpaid Fee) and a red box labeled "12月入院予定" (December Hospitalization Planned) are overlaid on the record.

Font settings callout text: フォント変更、フォントサイズ変更は画面右上の部分から簡単に行えます。

- ・被災地において医師等の薬剤情報入手を容易にし、治療が円滑に行われることを目的として、薬剤情報の検索システムがインストールされたパソコン10セットを用意し、被災地に設置
- ・パソコン設置時には操作指導を行うとともに、操作が不明な場合を想定し、サポートセンターによる電話での操作指導対応も実施



(支援協力)

- ・日本電気株式会社
- ・NECフィールディング株式会社
- ・アライドテレシス株式会社
- ・データインデックス株式会社
- ・株式会社リコー

単元株制度の採用

■目的

- ・全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨に鑑み、当社の売買単位を100株とするため

■方法

- ・1株につき100株の割合をもって分割すると同時に、単元株式数を100株とする単元株制度を採用

■効力発生日

- ・平成23年4月1日（金）

札幌証券取引所への重複上場



■上場日：平成23年7月20日

同日以降は、東京証券取引所マザーズ市場に加え、札幌証券取引所既存市場の2市場において、当社株式の売買が可能

自己株式の取得

■目的

- ・資本効率の改善及び株主への利益還元の上昇を図るため

■取得内容

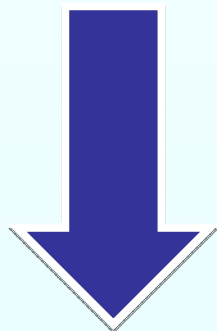
- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| ・取得した株式の種類 | 当社普通株式 |
| ・取得した株式の総数 | 40,000株 |
| ・株式の取得価額の総額 | 19,211,300円 |
| ・自己株式の取得期間 | 平成23年8月3日(水)～平成23年8月23日(火)
(約定ベース) |
| ・自己株式の取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

■変更日：平成23年10月1日

【変更前】

「医療システム事業部」：電子カルテシステムの自社開発
医療情報システムの販売・導入

「システム開発事業部」：医療情報システムの受託開発



多様化する医療サービスの向上に迅速かつ効率的に取り組み、
更なる業容の拡大を図るため、2事業部を統合し、
2本部に再編

【変更後】

「システム営業本部」：医療情報システムの販売・導入

「システム開発本部」：電子カルテシステムの自社開発
医療情報システムの受託開発

本社移転

■移転理由

- ・今後の業容拡大に備え本社機能の充実や一層の業務効率化を図るため

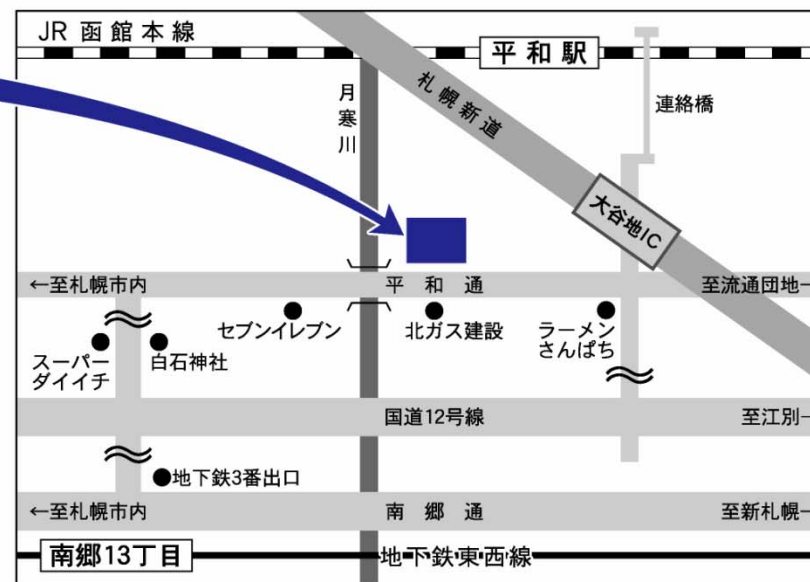
■移転日

- ・平成23年10月11日

■新住所

- ・札幌市白石区平和通15丁目北1番21号

【CSIビル】



平成23年9月期業績、平成24年9月期見通し

平成23年9月期実績

単位：百万円

	H22年9月期 実績	H23年9月期 計画	H23年9月期 実績	前期比	計画比
売上高	3,902	4,148	4,389	12.5%	5.8%
営業利益	133	230	418	213.4%	82.1%
経常利益	127	222	422	231.3%	90.2%
当期純利益	134	155	274	104.0%	76.8%

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- MI・RA・Is/EXに加え、昨年12月に販売を開始したMI・RA・Is/PXについても売上を計上することができた。
- 公的病院など、大型受注物件が好調であった。
- 新規ユーザーを中心に、保守契約も増加した。
- 上記売上のうち、パッケージ製品(MI・RA・Is及び部門システム)及び保守が利益増に寄与した。
- 仕掛作業や機能強化作業も、利益増の要因となった。

セグメント別受注状況

単位：百万円

	H22年9月期 実績		H23年9月期 実績	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
電子カルテシステム開発事業	3,903	1,284	4,403	1,580
受託システム開発事業	256	21	285	26
合 計	4,160	1,306	4,689	1,606

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- 電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」を中心とした受注が順調に推移したことにより、受注高・受注残高ともに前年に比べ増加した。

平成24年9月期 通期見通し

単位：百万円

	H23年9月期 実績	H24年9月期 計画	前期比	
			増減額	増減率
売上高	4,389	4,750	360	8.2%
営業利益	418	450	31	7.4%
経常利益	422	450	27	6.6%
当期純利益	274	275	0	0.3%
1株当たり配当金	8円	8円	—	—

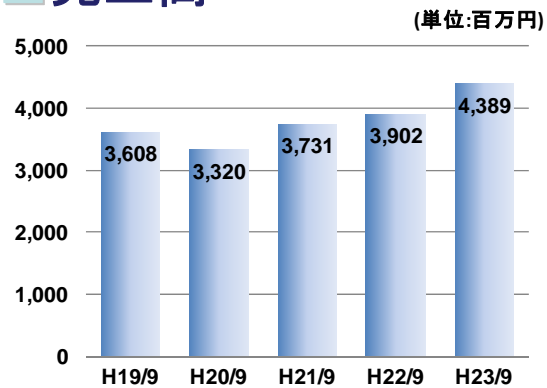
※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- 「MI・RA・Is/PX」を推進力として、医療のトータルソリューションの販売に注力する。
- 政府施策や業界動向を注視するとともに、MI・RA・Isユーザーフォーラムの開催等を通じユーザーニーズを的確に把握し、MI・RA・Isシリーズのさらなる機能充実を目指す。
- 当社事業の新たな柱となる新規事業への取り組みも積極的に推進する。
- 平成23年10月11日に移転した本社ビルの取得建物及び改修工事の固定資産195百万円に係る減価償却費を織り込んでいるが、旧本社事務所の解約による賃借料の減少があり、業績見通しに与える影響は軽微である。

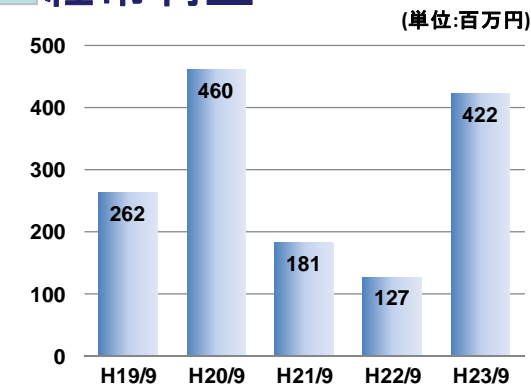
財務情報・株式情報

財務ハイライト

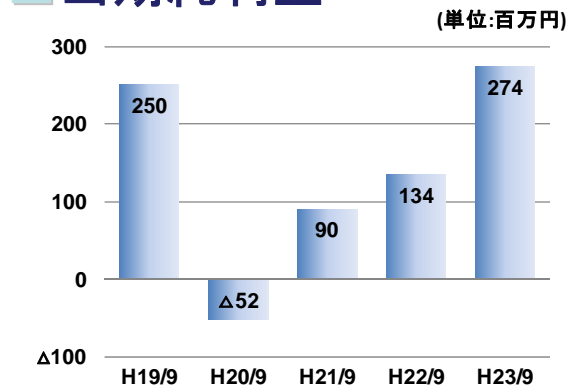
売上高



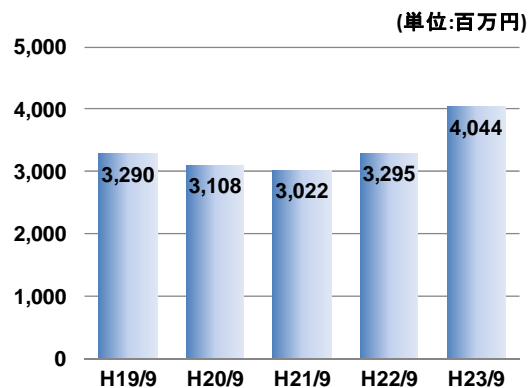
経常利益



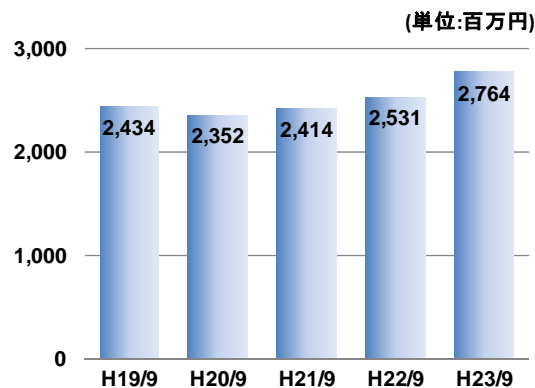
当期純利益



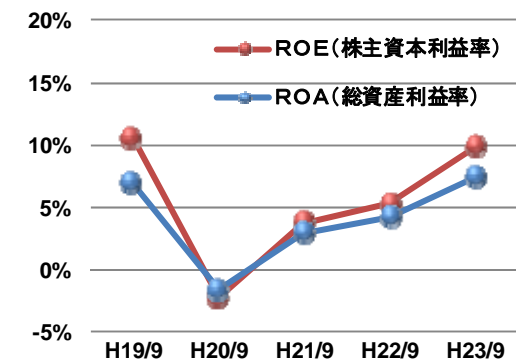
総資産



純資産



ROE・ROA



株式情報(平成23年9月30日現在)

■証券コード	4320
■上場市場	東京証券取引所マザーズ、札幌証券取引所
■株式の売買単位	100株
■発行可能株式総数	9,983,000株
■発行済株式の総数	3,663,700株(自己株式40,000株除く)
■株主数	3,451名
■事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
■定時株主総会	毎年12月開催
■基準日	定時株主総会 毎年9月30日 期末配当金 毎年9月30日 中間配当金 毎年3月31日
■公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載いたします。 http://www.csiinc.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を することができない場合は、日本経済新聞に掲載いたしま す。

大株主上位10名等(平成23年9月30日現在)

■大株主上位10名

株主名	持株数	持株比率
日本電気(株)	300,000株	8.19%
杉本恵昭	277,700株	7.58%
江上秀俊	166,000株	4.53%
井戸川静夫	124,500株	3.40%
日本事務器(株)	70,800株	1.93%
(株)北洋銀行	56,300株	1.54%
佐藤幸一	49,800株	1.36%
村上廣美	39,900株	1.09%
従業員持株会	38,800株	1.06%
日本証券金融(株)	36,200株	0.99%

※当社は自己株式を40,000株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

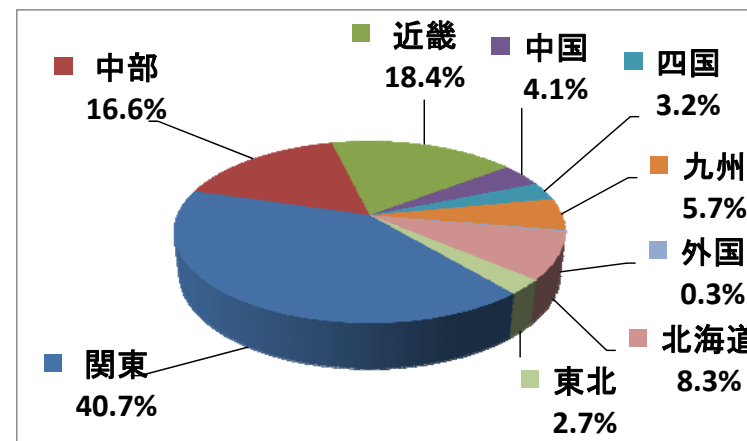
※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

※当社は平成23年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行っております。

■特定株・浮動株

	株数	比率
特定株	1,175,100株	31.73%
浮動株	1,560,021株	42.58%

■所有者地域別分布



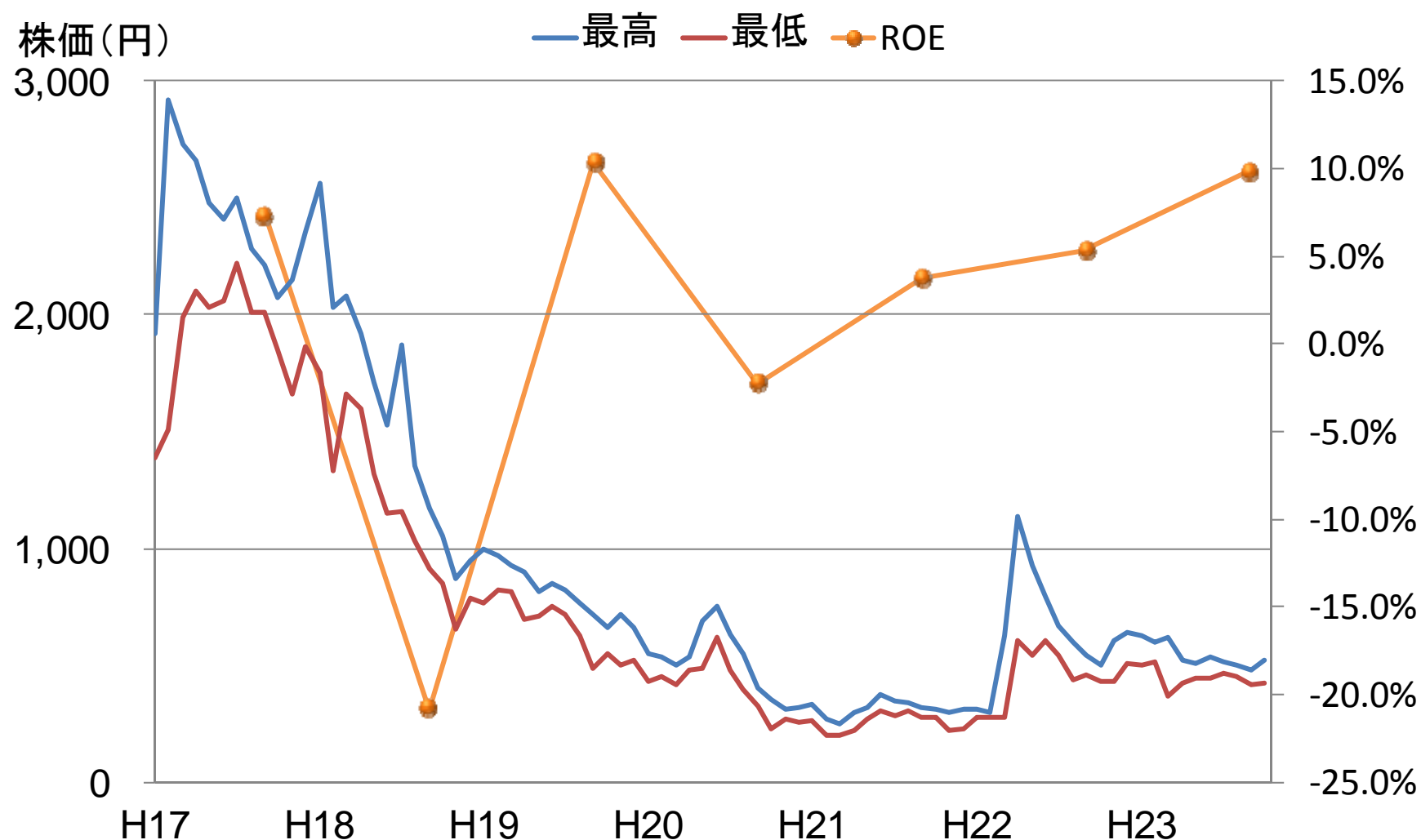
※特定株:

大株主上位10名+役員持株+自己株式(重複分除く)

※浮動株

100株以上5,000株未満の株主が保有する株式数

株価推移



※当社は平成23年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行っております。上記では、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の株価の推移を示しております。

個人投資家向け会社説明会資料

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)
株式会社シーエスアイ 経営企画部
TEL.011-861-1514